

コマンドプロンプトの起動方法はいろいろありますが、**実行プログラム**は .exe です。

(以下 .exe は省略可)

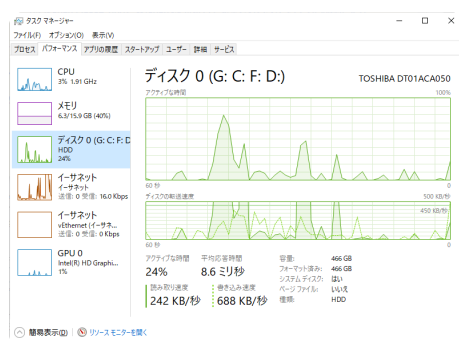
- 1) して実行から上記プログラムを入力
- 2) エクスプローラの で同様に入力
- 3) タスクマネージャのファイルメニューから を選択して表示されるダイアログに同様に入力

デスクトップ上にコマンドプロンプトが実行中の場合は、 キーを押しながらタスクバーのコマンドプロンプトのアイコンをクリックするとさらにコマンドプロンプトが実行されます。

また、同様に キーと キーを押しながらタスクバーのコマンドプロンプトのアイコンをクリックすると 権限でコマンドプロンプトが実行されます。この特別な権限のコマンドプロンプトでは、**サービスのようシステムにかかわる処理**を行う時に必要となります。

この特別な権限のコマンドプロンプトは、3) で表示されるダイアログからも実行可能です。

タスクマネージャには 7 つのタブがあります。



そのうちのスタートアップタブでは**システムで自動的に実行するアプリケーション**を にする事ができます。また、詳細タブでは実行中のアプリケーションの一覧の情報として、 **というタイトルを表示させる事によって、アプリケーションが 64ビットか32ビットか確認する事ができます。**

タスクマネージャの実行プログラムは .exe です。この他にも Windows で標準的なアプリケーションの実行プログラム名は以下のようになります。

- 1) ペイント => .exe
- 2) メモ帳 => .exe
- 3) 電卓 => .exe

特にペイントは、デスクトップ上のアプリのキャプチャを行った後貼り付けて画像化するのに使用できます。貼り付けた後は をクリックすると、キャプチャした範囲の大きさの画像になります。